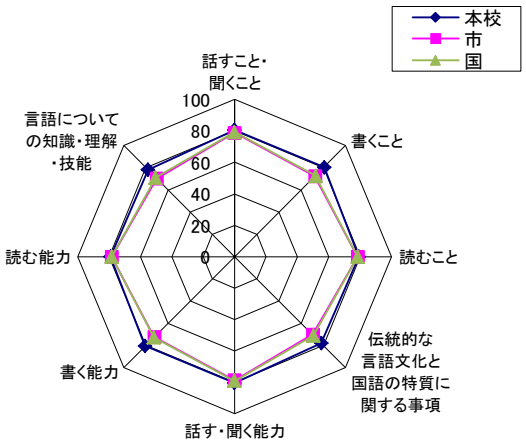
# 宇都宮市立平石北小学校第６学年【国語】分類・区分別正答率

## ★本年度の国，市と本校の状況

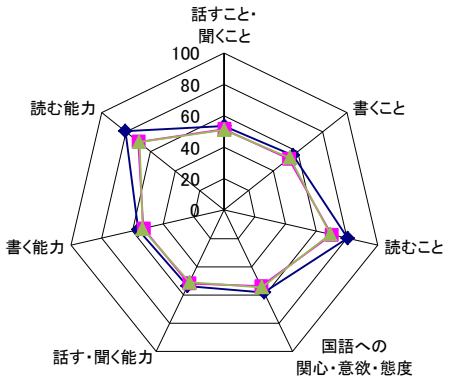
### 【国語A】

| 分類 | 区分 | 本年度 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 本校 | 市 | 国 |
| 領域等 | 話すこと・聞くこと | 80.6 | 78.8 | 79.2 |
| | 書くこと | 80.6 | 72.4 | 72.8 |
| | 読むこと | 79.2 | 78.3 | 78.5 |
| | 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | 78.1 | 70.3 | 71.1 |
| 観点 | 国語への関心・意欲・態度 | | | |
| | 話す・聞く能力 | 80.6 | 78.8 | 79.2 |
| | 書く能力 | 80.6 | 72.4 | 72.8 |
| | 読む能力 | 79.2 | 78.3 | 78.5 |
| | 言語についての知識・理解・技能 | 78.1 | 70.3 | 71.1 |




### 【国語B】

| 分類 | 区分 | 本年度 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 本校 | 市 | 国 |
| 領域等 | 話すこと・聞くこと | 53.7 | 51.7 | 51.1 |
| | 書くこと | 56.0 | 52.7 | 53.4 |
| | 読むこと | 80.6 | 69.9 | 69.3 |
| | 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | | | |
| 観点 | 国語への関心・意欲・態度 | 58.3 | 53.8 | 54.7 |
| | 話す・聞く能力 | 53.7 | 51.7 | 51.1 |
| | 書く能力 | 56.0 | 52.7 | 53.4 |
| | 読む能力 | 80.6 | 69.9 | 69.3 |
| | 言語についての知識・理解・技能 | | | |




## ★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの　●課題が見られるもの

| 分類・区分 | 本年度の状況 | 今後の指導の重点 |
|---|---|---|
| 話すこと・聞くこと | ○国語A・Bともに宇都宮市と全国の平均正答率をやや上回っている。<br>●「話す・聞く」ことに関して，知識は身に付いているといえるが，実際の発表に対しては消極的である。 | ・自分の考えをノート等にまとめてから発表させるなど，自信をもって発表できるようにする。<br>・意図的に指名をして発表させ，人前で自分の考えを話すことに慣れさせる。 |
| 書くこと | ○宇都宮市と全国の平均正答率を国語Aでは約8ポイント，国語Bでは約3ポイント上回っている。<br>○目的や意図に応じて書く事柄を整理したり，自分の考えを書いたりすることはできる。<br>●話し手の意図を捉えて，適切な質問をすることは苦手である。 | ・目的や意図に応じて，書く内容を適切に選んだり，分かりやすくまとめたりできるように指導する。<br>・総合的な学習の時間や社会，理科など，他教科においても調べたことや分かったことを整理してまとめる活動を積極的に取り入れる。 |
| 読むこと | ○国語Aでは宇都宮市と全国の平均正答率とほぼ同じである。国語Bでは約10ポイント上回っている。<br>○説明文では，目的に応じて複数の資料を関連付けて読み取ることができる。<br>●物語文では，登場人物の人物像について，叙述を基にして読み取ることは苦手である。 | ・説明文では，筆者の意図を記述に即して正確に読み取ることができるように，読み取りのポイントを提示する。<br>・物語文では，登場人物の心情や情景の様子について的確に読み取ることができるように，一つ一つの言葉を大切にして読むとともに，作者の気持ちを考えるように指導する。 |
| 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | ○国語Aにおいて，宇都宮市や全国の平均正答率を約7ポイント上回っている。<br>○漢字の読みは，ほぼ正確に身に付いている<br>●漢字の書きについては，正答率が約80%である。 | ・漢字の読みや書きの練習を毎日くり返すとともに，定期的にミニテストを実施して，習熟を図る。<br>・朝の時間や家庭学習等で，読書や音読に進んで取り組ませ，語彙を増やすようにする。 |